

## 平成25年度 広島市立祇園中学校 シラバス(年間学習計画)

## 国語科(3年)

月	週	単元	小単元・項目	時数	主な目標	重要観点	評価方法	指導法の工夫	学習のアドバイス
4	1	深まる学びへ	国語の学習について ●朝焼けの中で	1	1・一年間の学習について見通しを持つ。 2・文章を読み、筆者の自然や人間などに対する思いを捉える。	④	中間テスト 期末テスト 漢字テスト 音読スピーチ	ワークを利用し作品の世界に触れる 朗読CDの利用 ワークシートを利用	・筆者の思いを考えながら読もう。
	2		●握手 漢字を確認しよう	2	5・忘れがたい人物との交流を描く小説を読み、その人物像から人の優しさや厳しさについて考え、人間や社会についての見方考え方を深める。	④ ⑤	毎月の詩作り (短歌俳句詩など)		・登場人物の言葉や動作から人柄や心情をとらえ、語句の効果的な使い方や表現、特徴を理解しよう。
	3		説得力のある考えを述べよう 批評文を書く(書写)原稿用紙に書こう	3	5・社会生活の中から関心のある事柄を決め、取材を重ねて考えを深める。・論理の展開を工夫し、資料を適切に引用するなどして、説得力のある文章を書く。	③	書写的作品 感想文 意見文 提出物 (ノート・ワーク・プリントなど)		・自分の考えを明確に伝えるために効果的な構成を工夫しよう。
	4		●関連教材「批評」の言葉をためる 言葉1和語・漢語・外来語 評価しながら聞こう ●月の起源を探る 漢字を確認しよう 推敲して、文章を磨こう	4	1・和語・漢語・外来語を理解する。 1・それぞれの意見を自分の考え方と比べながら聞き取る。 4・科学的なものの見方や研究方法を知り、それについて自分の考え方を持つ。・文脈の中での語句や図の使い方に注意して読み、筆者の論理の展開を捉える。	⑤ ② ④ ⑤ ③	授業態度 発表 忘れ物		・原稿用紙の使い方を確認しよう。 ・適切に使えるようにしよう。 ・意見を評価しながらメモを取ろう。 ・根拠や理由に着目して文章を読み論理の展開を捉え、自分の表現に役立てよう。
5	1	多様な視点から	自分の魅力を伝えよう 記者会見型スピーチをする	1	3・聞き手の求める情報を的確に捉え、自分の経験や知識を整理して話す。 ・聞き手の反応に応じて説明や話し方を工夫する。	②	ワークシートを利用 評価表の利用	筆ペンの使用	・相手の質問に答えながら自分のことを上手に伝えるスピーチの仕方を学んでいこう。
	2		漢字1熟語の読み方 ●俳句の可能性・俳句十六句 (書写)短冊に書こう	2	1・重箱読み、湯桶読みなどについて理解する。 4・世界で最も短い詩として親しまれている俳句について理解し、表現の深さを自由に読み味わう。	⑤ ④ ③ ⑤			・熟語の読み方について理解しよう。 ・俳句のきまりやそのリズムを捉えよう。自分の思いを俳句にしてみよう。
	3		●言葉を使おう もっと「伝わる」表現を目指して文法への扉1	3	2・伝え合いの中で言葉が果たす役割について考える。	⑤			・「伝わる」表現について考えよう。
	4		●読書生活をデザインしよう 未来のわたしにお薦めの本	4	1・文節・連文節の係り受けや呼応の副詞について理解する。 ・今までの読書生活を振り返り、本とのかかわり方について考える。 ・今後読みたい本について考えを広げる。	④			・文法の問題をたくさんやってみよう。 ・様々な種類の本を知り、進んで読書をし読書習慣を身につけよう。 ・読書を生活に役立て、自己を向上させようとする態度を育てよう。
7	1	読書と情報時代を伝える	●蝉の声(読書教材) ●高瀬舟(読書教材) ●光で見せる展示デザイン(読書教材)	1	5・生死に深くかかわる小説などを読み味わい、人間や社会、生命について自分の考え方を持つ。	④ ④ ④	ワークをもとに作品の背景を知る	国文法資料の利用	・語句や表現に着目して本を読み、自分の表現に役立てよう。
	2		夏休みの課題について	2	1・夏休みの課題について確認する。	④			・夏休みの学習計画を立てよう。
	3		●挨拶一原爆の写真によせて	3	2・唯一の被爆国日本に生きる私たちの日常生活に潜む危さについて書かれた詩を読み、現代に生きる人間や社会の在り方について考える。	④			・詩の語句や表現に込められた意味を注意深く読み、作者の主張を理解しよう。
	4		●故郷 漢字を確認しよう	4	6・作品を通して人間と社会とのかかわりについて考え、自分の意見を持つ。・情景や人物を描写する語句や表現に着目し、登場人物の心情や作者の意図を読み取る。	④ ⑤			・文脈の中における効果的な表現や文章の特徴を捉え、作者の表現から意図や主題を探ろう。
9	1	状況を読む	話し合いを効果的に進めよう 慣用句・ことわざ・故事成語 文章の形態を選んで書こう 修学旅行記を作る	1	1・効果的・効率的な話し合いの進め方について考える。 1・慣用句などの効果的な表現の方法について調べる。	② ⑤	朗読CDの利用 ワークをもとに作品の背景を知る	ワークシートを利用	・比喩や慣用句に关心を持ち、話や文章の中での働きを理解しよう。
	2		●関連教材「記憶」と「資料」 ●古今和歌集 仮名序	2	5・内容にふさわしい文章の形態を選び、構成を工夫して書く ・文章の構成や表現の工夫などを評価し合い、ものの見方や考え方を深める。	③			・自分が表現したいことに最もふさわしい形態を選び、修学旅行についての文章を書いてみよう。
	3		●君待つと一万葉・古今・新古今 (書写)短歌をつくろう	3	1・和歌に対する昔の人々の思いを捉え、人間や自然に対する考え方を理解する。 5・和歌に表れた昔の人の心情や情景を読み取る。	④ ④			・表現の特徴を押さえながら読み取る音読し言葉の響きやリズム・語調を味わう。
	4		●夏草ー「おくのほそ道」から ●関連教材古典の伝統 お薦めの古典を贈ろう	4	3・和歌の効果的な表現や語句の使い方を読み味わう。 2・歴史的背景などを想像しながら、作者のものの見方や感じ方を読み取る。・文語文を表現の仕方や文体の特徴に注意して読み味わう。	③ ④			・行書の字体や大きさに気をつけよう
10	1	いにしえの心と語らう	●論理の展開に着目して読もう 新聞の社説を比較する 課題解決に向けて話し合おう 社会への提案をまとめる	1	3・文章を読み比べて、ものの見方や考え方を広げる。 5・社会的な課題について説得力のある提案をし、意見を調整しながら共同宣言をまとめる。	④ ④	中間テスト 期末テスト 漢字テスト 朗読 暗唱	ワークを利用し和歌の世界に触れる 筆ペンの使用 筆ペンの使用 ワークを利用し背景や旅の全容を知る	・作品に出てくる俳句の中から、語句や表現に着目して好きな句を読み味わおう。
	2		文法への扉2 ●ネット時代のコペルニクス 一知識とは何か 漢字を確認しよう 漢字2 漢字の造語力	2	2・三年間の文法のまとめを行う。 5・筆者のものの見方に学び、情報化社会の可能性と困難について自分の意見をもつ。・語句の使い方や比喩などの効果、論理展開のしかたについて考える。	④ ④			・二つの社説を比較して読み、論理の展開の仕方について考えよう。
	3		冬休みの課題について	3	1・翻訳語や新しい語について知る。	⑤			・話し合いが効果的に展開するように進行を工夫し、課題解決に向けて考えを生かし合おう。
	4			4	1・冬休みの課題について確認する。	⑤			・繰り返し確認しておこう。
11	1	論旨を捉える		6	6・伝える内容を明確にし、紙面構成を工夫しながら編集する ・ポートフォリオの内容を互いに評価し合い、ものの見方や考え方を深める。	③	ワークシートを利用	国文法資料の利用	・根拠や理由に着目して文章を読み論理の展開を捉え、自分の表現に役立てよう。
	2			7	・中国古典の論語を読み、現代にも通じる人間の生き方に對する鋭い觀察や深い思索を読み取り、自分のものの見方や考え方を深める。	③			・積極的に活用できるようにしよう。
	3			8	2・目的や意図に応じて文章を読み、人間・社会などについて考えを深め、表現の仕方や特徴をとらえて自分の表現に生かす。	④			・冬休みの学習計画を立てよう。
	4			9	3・人間の生き方を訴えかける詩を読み、人間や社会について考え、自分の意見をもつ。 1・漢字の成り立ち、音訓や字義について正しく理解する。	④ ⑤			
12	1	未来へ向かって	三年間の歩みを編集しよう ポートフォリオを編み、語り合う(書写)今年の決意を表現しよう	1	4・入試に向けて、読解問題	④	ワークの資料を利用する 朗読CDの利用	ワークシートを利用	・三年間の学習記録をまとめた「ポートフォリオ」を編集し、自らの歩みを振り返ろう。
	2		●学びて時にこれを習ふ 一「論語」から	2	1・三年間を振り返って自分の思いを文章にまとめる。 1・後輩に伝えたいことを短歌や短い文章にまとめ、筆ペンを使って丁寧に書く。	③ ③			・今年の決意を短歌にしてみよう。
	3		●アラスカとの出会い ●温かいスープ ●聴くということ ●わたしを束ねないで(書写)詩を書こう 漢字3 漢字のまとめ 三年間の総まとめ	3	2・後輩に伝えたいことを短歌や短い文章にまとめ、筆ペンを使って丁寧に書く。	④			・訓読文と書き下し文について理解し孔子の他の言葉も読んでみよう。
	4			4	3・人間の生き方を訴えかける詩を読み、人間や社会について考え、自分の意見をもつ。 1・漢字の成り立ち、音訓や字義について正しく理解する。	④ ⑤			・隨筆や評論を読んで考えたことを語り合い、自分の考えを深めよう。
3	1		三年間を振り返って(作文)(書写)後輩へ贈る言葉	1	4・入試に向けて、読解問題	④	筆ペンの使用		・言葉の使い方や比喩、対比など詩の特徴を生かして朗読しよう。
	2			2	1・三年間を振り返って自分の思いを文章にまとめる。	③			・適切に使えるようにしよう。
	3			3	1・後輩に伝えたいことを短歌や短い文章にまとめ、筆ペンを使って丁寧に書く。	③			・読解問題や古典・漢文問題に慣れよう。丁寧な字で書こう。
	4			4		③			・中学校生活を振り返り、自分の思いを文章にしてみよう。
計				105					・言いたいことが伝わるように考えて丁寧に書こう。

毎月の詩(書写)については 授業進度をみながら、隨時行う。

観点 ①関心・意欲・態度 ②話すこと・聞くこと ③書くこと ④読むこと ⑤言語事項 ※観点①は、全ての単元において評価する。